◎　音楽部門

1　研究員会の実施

第１回　令和元年５月７日（火）

・本年度研究組織づくり

部会長　倉田　斉　（苓北中）　副部会長　中村 理恵（新和中）

研究員　山下 明朗（栖本中）　今福 香織（稜南中）　草野 亜弥（登立小）

田尻 結香（栖本小）

・研究主題「感じる心　伝え合うよろこび　響き合う音楽～音楽活動の基礎的な能力を身に付け、主体的・創造的に楽しく学ぶ子どもの育成～」

・年間計画の作成（郡市授業研究大会の授業者決め、研究大会までの日程等）

第２回　令和２年２月１８日（火）予定

・郡市授業研究大会の反省（授業の中身、当日の運営等）

・次年度の研究の方向性、研修会の内容等

2　天草郡市小中学校音楽授業研究大会について

・期　　日　令和２年１月３１日（金）

・研究授業　小学校‥‥上天草市立登立小学校４年生　授業者：草野亜弥 教諭

中学校‥‥上天草市立大矢野中学校３年生 授業者：原　翔真 教諭

・研 修 会　「授業づくり講習会‥‥音楽科の楽しい学び」

講師：平成音楽大学講師、リコーダー奏者　神野　和美 先生

・参 加 者　３５人（中学校２０人、小学校１５人）

・内　　容

午前中の研究授業では小学校が登立小４年生、中学校が大矢野中３年生の授業を参観した。

登立小　草野教諭

登立小４年生は草野教諭が「日本のリズム・世界のリズム」という題材で創作活動に取り組み、児童たちは班ごとに思い思いの楽器を演奏しながら曲のイメージに合ったリズム創作を行っていた。特に、〔共通事項〕を意識しながらグループで話し合いを行い、互いの協力で曲が仕上がっていく様子が印象的であった。

また、大矢野中３年生は原教諭が「ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう」という題材で鑑賞活動に取り組み、生徒たちは世界の様々なポピュラー音楽を聴き比べながら曲に対する自分なりの思いを批評文にまとめていた。特に、友だちの意見発表をもとに自分の感じたことを更に深めていこうとする積極的な鑑賞態度が印象的であった。

大矢野中　原教諭

午後は、会場を松島総合センター『アロマ』に移して「音楽科の楽しい学び」と題して、平成音楽大学講師の神野和美先生を講師にお迎えして授業づくり講習会を行った。神野先生はリコーダー奏者やわらべうたを用いた教育実践家として全国的に有名であり、この日も参加者の先生方に演奏や合唱の体験活動を実際に取り入れながら、児童生徒への効果的な指導の在り方、授業構築の進め方等についてご指導いただいた。具体的で分かりやすく、明日からの授業に即活かせる内容ばかりで参加者からも「もっと聞きたかった。」「講習会の時間がとても短く感じられた。」という声が多く寄せられた。

神野先生による実技講習

今回の研究大会の成果を生かして、今後の天草の音楽教育を更に充実させていきたい。結びに講師の神野和美先生、研究授業でお世話になった登立小学校、大矢野中学校の児童生徒、先生方に心から感謝したい。